

# 医療保障

**医療オプションに加入するには医療保障への加入が必須です。**

保障内容

0～69歳

病気・ケガによる入院（疾病入院保険金、入院保険金）

1日目から 日額 <b>3,000円</b>	1日目から 日額 <b>6,000円</b>	1日目から 日額 <b>9,000円</b>
---------------------------	---------------------------	---------------------------

ケガによる手術（手術保険金）

入院保険金日額の 入院なし手術**5倍**・入院あり手術**10倍**

病気による放射線治療（放射線治療保険金）

疾病入院保険金日額の**20倍**

病気による後遺障害（疾病後遺障害保険金）

**300万円×所定の割合**※ ※P.47・48疾病後遺障害保険金の支払表参照

70～100歳（本人・配偶者・親のみ）

病気・ケガによる入院（疾病入院保険金、入院保険金）

1日目から 日額 <b>3,000円</b>	1日目から 日額 <b>5,000円</b>
------------------------	------------------------

ケガによる手術（手術保険金）

入院保険金日額の 入院なし手術**5倍**・入院あり手術**10倍**

病気による放射線治療（放射線治療保険金）

疾病入院保険金日額の**20倍**

医療の保障

◆同一の日に複数回の放射線治療を受けた場合、いずれか1つの放射線治療についてのみ保険金をお支払いします。 ◆放射線治療保険金が支払われることとなった直前の放射線治療を受けた日からその日を含めて60日以内に受けた放射線治療については保険金をお支払いしません。 ◆傷の処置や抜歯等は手術保険金をお支払いしません。 ◆「日額6,000円コース」「日額9,000円コース」に加入されている方（組合員ご本人・配偶者・親）は70歳で「日額5,000円コース」に自動更新されます。 ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合、またはケガをしていた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.29・30医療保障、医療保障 放射線治療および医療保障 疾病後遺障害の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

医療保障・医療オプションとも（P.11～16）、組合員ご本人および配偶者は75歳まで、親は69歳まで新規加入可。100歳まで自動更新。（その他のご家族は新規加入・継続とも69歳まで）

- 病気やケガによる入院、ケガによる手術と病気による放射線治療を保障します。
- 69歳以下の方は病気による後遺障害も保障します。



月額保険料例

コース	日額 3,000円	日額 6,000円	日額 9,000円
年令			
0歳	260円	490円	720円
10歳	170円	330円	490円
20歳	290円	570円	850円
30歳	330円	640円	950円
40歳	450円	880円	1,310円
50歳	760円	1,430円	2,100円
60歳	1,310円	2,430円	3,550円

（本人・配偶者・親のみ）

コース	日額3,000円	日額5,000円
年令		
70歳	2,020円	3,370円
80歳	2,570円	4,280円
90歳～100歳	2,920円	4,880円

年令別保険料はP.7・8を参照してください。

医療オプション

# 五大疾病入院保障

保障内容

0～100歳

五大疾病による入院（成人病入院保険金）

1日目から 日額 <b>3,000円</b>	1日目から 日額 <b>6,000円</b>
------------------------	------------------------

◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.30五大疾病入院保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

- 五大疾病（ガン（悪性新生物）・心疾患・脳血管疾患・糖尿病・高血圧性疾患）いわゆる成人病による入院を保障します。



月額保険料例

コース	日額 3,000円	日額 6,000円
年令		
0歳	10円	20円
10歳	10円	20円
20歳	10円	20円
30歳	30円	60円
40歳	90円	180円
50歳	240円	480円
60歳	510円	1,020円

（本人・配偶者・親のみ）

コース	日額3,000円	日額6,000円
年令		
70歳	1,010円	2,020円
80歳	1,480円	2,960円
90歳～100歳	1,810円	3,620円

年令別保険料はP.7・8を参照してください。

医療オプション

# 入院一時金保障

保障内容

(疾病・傷害入院時一時保険金)

2万円コース	一時金 <b>2万円</b>
4万円コース	一時金 <b>4万円</b>

- ◆同じ病気による180日以内の再入院は対象外です。
- ◆入院保険金をお支払いする期間中にさらに入院保険金の「保険金をお支払いする場合」に該当するケガを被った場合は、入院保険金を重ねてはお支払いしません。
- ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合、またはケガをしていた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.31入院一時金保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

●病気やケガにより入院したとき（日帰り入院を含む）に一時金として保障します。

2日間入院か～



月額保険料例

コース	2万円	4万円
年令		
0歳	60円	130円
10歳	40円	90円
20歳	90円	190円
30歳	90円	190円
40歳	120円	250円
50歳	140円	300円
60歳	190円	390円
年令 (本人・配偶者・親のみ)		
70歳	250円	510円
80歳	140円	290円
90歳～100歳	120円	250円

年令別保険料はP.7・8を参照してください。

## 保障選びのワンポイントアドバイス

入院したときにかかる費用 ➡ 医療保障・五大疾病入院保障・入院一時金保障・疾病手術保障で備えましょう。

↑ 医療費以外の費用 ↓	入院セット(寝衣・日用品等) 1日あたり約500円 (注1)
	食事代 1日3食で1,380円
	差額ベッド代 1日あたり約6,500円
↑ 医療費 ↓	医療費自己負担分 1ヶ月約9万円 (注2)
	公的医療保険が大部分を負担

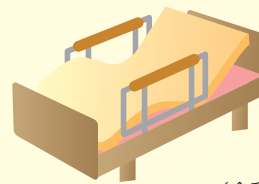
例えば1ヶ月内で10日間入院したとき

自己負担額は約17万円

[ 1日あたり 約17,000円 ]



差額ベッド代の平均約6,500円/日



差額ベッド代は個室や2人部屋ばかりではなく、4人部屋でも必要な場合があります。

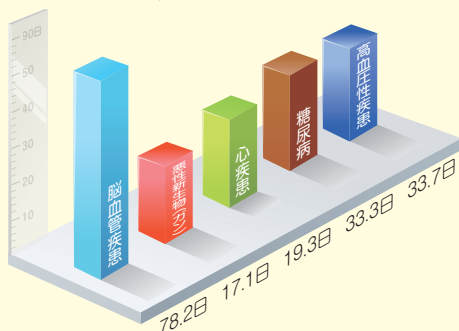
(令和2年7月1日現在)

1人部屋	8,221円/日
2人部屋	3,122円/日
3人部屋	2,851円/日
4人部屋	2,641円/日
<b>平均</b>	<b>6,527円/日</b>

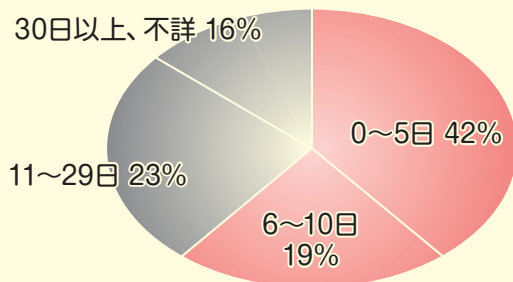
出典：厚生労働省「主な選定療養に係る報告状況」令和3年

五大疾病(いわゆる成人病)は入院日数が長引く傾向にあります。➡ 五大疾病入院保障で備えましょう。

平均入院日数は短期化しています。60%以上が10日以内の入院です。➡ 入院一時金保障で備えましょう。



五大疾病の平均入院日数 出典:厚生労働省「患者調査」平成29年



平均入院日数の割合

出典:厚生労働省「患者調査」平成29年

医療の保障

医療オプション

# 疾病手術保障

保障内容

(手術費用保険金、疾病手術保険金)

諸費用の**実費100万円**限度  
 および臨時費用：  
 入院なし手術**1.5万円** 入院あり手術**3万円**

◆疾病に関する抜歯手術、医療診療報酬点数表になく歯科診療報酬点数のみ算定される手術、皮膚切開術、床ずれ(じょくそう)等による創傷処理やデブリードマン等の場合は、手術の諸費用の実費は対象となりますが、臨時費用はお支払対象外となります。  
 (例) 親知らずの抜歯手術。歯肉切開術、歯根のう胞摘出術。おでき、ものもらいの切開術。

◆日帰り手術の場合は手術当日の費用に限ります。 ◆検査等の費目は対象外となります。  
 ◆実費とは治療費から高額療養費の還付金、健康保険組合の給付や他の保険(共済)契約の実費給付等を差し引いた金額になります。下記の「保障選びのワンポイントアドバイス」にある高度医療(先進医療・拡大治験・患者申出療養)の治療費や個人が負担する雑費等は保障されません。  
 ◆本保障で保障対象となる手術は、健康保険が適用となる手術となり、医療機関の領収証上、手術料が発生するものに限ります。  
 ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.32疾病手術保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

●病気により健康保険が適用される手術を受けたときに、個人が負担する手術費用、治療費用、差額ベッド費用、病院食等、入院中の手術日以降の諸費用を保障します。



月額保険料例

年齢	本人・配偶者・親のみ	年齢	金額
0歳	60円	70歳	680円
10歳	60円	80歳	860円
20歳	100円	90歳~100歳	880円
30歳	120円		
40歳	180円		
50歳	250円		
60歳	430円		

年齢別保険料はP.7・8を参照してください。

医療オプション

# ガン・三大疾病保障

医療の保障

保障内容

(ガン診断保険金) (三大疾病診断保険金)

コース	ガン	急性心筋梗塞	脳卒中
50万円コース	一時金 <b>50万円</b>		
100万円コース	一時金 <b>100万円</b>		
200万円コース	一時金 <b>200万円</b>		
	ガン保障	急性心筋梗塞	脳卒中
	○	—	—
	三大疾病保障	○	○

◆**ご注意ください** 「ガン保障」と「三大疾病保障」を合わせて400万円まで重複して加入できます。

◆ガン(悪性新生物)については、上皮内新生物(皮膚ガンなど)も対象となります。(保険金額の100%を一時金としてお支払いします。)  
 ◆ご加入前にすでに原発ガン(最初に発生したガン)・急性心筋梗塞・脳卒中、あるいはそれらの病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.32・33ガン保障・三大疾病保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご参照ください。  
 ◆ガン診断保険金、三大疾病診断保険金のお支払いはそれぞれ保険期間中に1回限りです(2回目異なる三大疾病であってもお支払いしません)。  
 ◆継続契約で過去に診断保険金の支払履歴がある場合の取扱いはP.32・33ガン保障・三大疾病保障の「保険金をお支払いしない主な場合」を参照ください。

●ガン保障はガン\*(悪性新生物)と診断され治療を開始したときに一時金として保障します。  
 ●三大疾病保障は三大疾病(ガン\*・急性心筋梗塞・脳卒中)と診断され、治療(急性心筋梗塞・脳卒中は入院を伴う治療)を開始したときに一時金として保障します。



※原発ガン(最初に発生したガン)をいい、再発・転移ガンは保険金のお支払対象外です。

月額保険料例

ガン保障	コース	50万円	100万円	200万円
年齢				
0歳	—	10円	30円	
10歳	—	10円	30円	
20歳	10円	20円	30円	
30歳	50円	110円	220円	
40歳	130円	260円	520円	
50歳	240円	490円	970円	
60歳	750円	1,500円	3,000円	
年齢(本人・配偶者・親のみ)				
70歳	1,290円	2,580円	5,160円	
80歳	740円	1,470円	2,950円	
90歳~100歳	480円	960円	1,930円	

三大疾病保障	コース	50万円	100万円	200万円
年齢				
0歳	10円	30円	60円	
10歳	10円	30円	60円	
20歳	20円	40円	70円	
30歳	90円	170円	350円	
40歳	200円	400円	790円	
50歳	360円	720円	1,450円	
60歳	1,100円	2,190円	4,390円	
年齢(本人・配偶者・親のみ)				
70歳	1,870円	3,730円	7,470円	
80歳	1,080円	2,160円	4,320円	
90歳~100歳	710円	1,430円	2,860円	

年齢別保険料はP.7・8を参照してください。

医療オプション

# 抗ガン剤治療保障

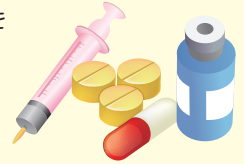
保障内容

(抗ガン剤治療保険金)

5万円コース	
抗ガン剤治療を受けた月ごとに 月額 <b>5万円</b>	乳ガン、前立腺ガンの ホルモン療法を受けた月ごとに 月額 <b>2.5万円</b>
<b>300万円</b> 限度	
10万円コース	
抗ガン剤治療を受けた月ごとに 月額 <b>10万円</b>	乳ガン、前立腺ガンの ホルモン療法を受けた月ごとに 月額 <b>5万円</b>
<b>600万円</b> 限度	

- ◆保険期間中に開始した抗ガン剤治療が保障対象となります。
- ◆加入申込票の健康状況告知書の質問2に該当する場合、加入できません。
- ◆上皮内新生物は保険金をお支払いしません。
- ◆先進医療に該当する抗ガン剤治療は保険金をお支払いしません。別途、高度医療保障へご加入ください。
- ◆ご加入前にすでに、原発ガン（最初に発生したガン）を発病していた場合は原則として保険金をお支払いしません（再発・転移したガンを含む）。詳しくはP.33抗ガン剤治療保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

●ガンのため抗ガン剤の治療を受けたときに保障します。



月額保険料例

コース	5万円	10万円
年令		
0歳	30円	60円
10歳	30円	70円
20歳	30円	60円
30歳	80円	160円
40歳	200円	410円
50歳	470円	930円
60歳	570円	1,140円
年令 (本人・配偶者・親のみ)		
70歳	880円	1,750円
80歳	960円	1,910円
90歳~100歳	940円	1,870円

年令別保険料はP.7・8を参照してください。

医療オプション

# 高度医療保障

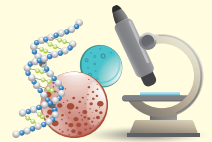
保障内容

(先進医療・拡大治験・患者申出療養費用保険金)

(保険期間を通じて) 高度医療の <b>実費1,000万円</b> 限度
---

- ◆「先進医療」「拡大治験」「患者申出療養」についてはP.43~「用語のご説明」をご覧ください。
- ◆交通費とは「先進医療・拡大治験・患者申出療養を受けるために必要とした保険医療機関までのご本人の交通費」、「医師が必要と認めた保険医療機関への転院のために必要としたご本人の交通費」および「退院のために必要とした保険医療機関から住居までのご本人の交通費」が対象となります。
- ◆宿泊費とは「先進医療・拡大治験・患者申出療養を受けるために必要としたご本人の宿泊費（1泊につき1万円限度）」が対象となります。
- ◆実費とは他の保険（共済）契約の実費給付等を差し引いた金額となります。
- ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合、またはケガをしていた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.34高度医療保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

●病気やケガの治療のために保険期間中に日本国内で受ける高度医療（「先進医療」「拡大治験」「患者申出療養」）に要する費用とそれを受けるための交通費、宿泊費を保障します。



医療の保障

月額保険料

各年令共通となります

**60円**

(70歳以上は本人・配偶者・親のみ)

## 保障選びのワンポイントアドバイス（「ガン」について）

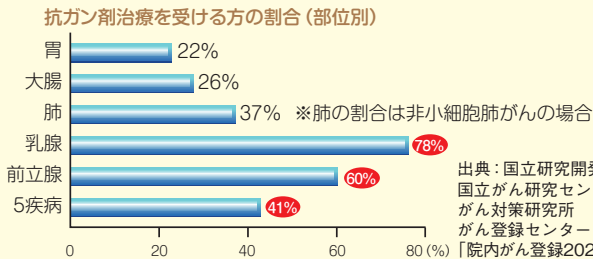


「ガン」にかかる確率は**男性65.0%、女性50.2%（2人に1人）**です。(\*)

※年代によって罹患率は異なります。  
出典：国立がん研究センター「最新がん統計」2018年データ

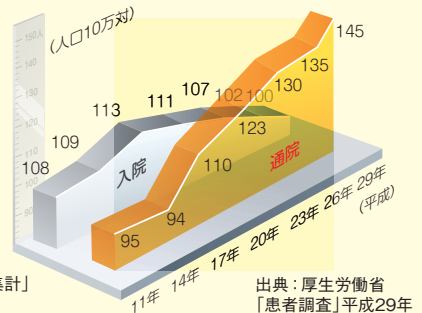
最近のガン事情

最近のガン医療では「**抗ガン剤**」などの化学療法が増えつつあり、**通院で治療を行う**ケースが増えてきています。  
「**ガン・三大疾病保障**」「**抗ガン剤治療保障**」で備えましょう。



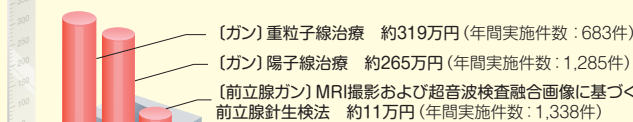
出典：国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター 「院内がん登録2020年全国集計」

「ガン」の通院と入院の受療率の推移



「**高度医療保障**」で高度医療（**先進医療・拡大治験・患者申出療養**）に備えましょう。特に「ガン」の先進医療にかかる技術料は**高額**となる場合があります。

「ガン」の先進医療にかかる技術料例



出典：厚生労働省保険局「先進医療会議資料」令和3年度（対象期間：令和2年7月1日～令和3年6月30日）実績報告

「先進医療」とは、治療を受けた日現在において、厚生労働省告示に基づき定められている評価療養のうち、別に厚生労働大臣が定めるもの（先進医療ごとに別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院等において行われるもの）に限ります。）をいいます。先進医療の種類および実施医療機関については厚生労働省のホームページでご確認ください。

医療オプション

# 疾病退院後通院保障

保障内容

(疾病退院後通院保険金)

日額1,500円コース	日額 <b>1,500円</b>
日額3,000円コース	日額 <b>3,000円</b>

●病気の入院が終了し、退院した後のその病気による通院を保障します。



月額保険料例

コース	日額 1,500円	日額 3,000円	(本人・配偶者・親のみ)	コース	日額 1,500円	日額 3,000円
年齢				年齢		
0歳	40円	70円	70歳	470円	940円	
10歳	10円	20円	80歳	810円	1,620円	
20歳	10円	30円	90歳~100歳	930円	1,860円	
30歳	20円	50円				
40歳	30円	50円				
50歳	60円	120円				
60歳	160円	310円				

年齢別保険料はP.7・8を参照してください。

◆入院の終了した日の翌日からその日を含めて180日以内の90日限度となります。 ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.34疾病退院後通院保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

医療オプション

# 療養保障

医療の保障

保障内容

(疾病・傷害退院時一時保険金)

10万円コース	一時金 <b>10万円</b>
20万円コース	一時金 <b>20万円</b>

●ひとつの病気やケガにより継続して\*14日以上入院し生存して退院したとき、または入院が365日を超えたときに一時金として保障します。



\*転入院または再入院をした場合、継続とみなすこともあります。

月額保険料例

コース	10万円	20万円	(本人・配偶者・親のみ)	コース	10万円	20万円
年齢				年齢		
0歳	60円	120円	70歳	540円	1,080円	
10歳	60円	120円	80歳	440円	880円	
20歳	120円	240円	90歳~100歳	510円	1,020円	
30歳	120円	240円				
40歳	190円	380円				
50歳	250円	500円				
60歳	370円	740円				

年齢別保険料はP.7・8を参照してください。

◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合、またはケガをしていた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.35療養保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

## 保障選びのワンポイントアドバイス（「介護」について）

要介護状態になる原因は加齢によるリスクではありません

要介護5となった主な要因としては、脳卒中などの「**脳血管疾患**」がもっとも多く、**約4分の1**を占めています。

脳血管疾患 24.7%

認知症 24.0%

高齢による衰弱 8.9%

その他 27.3%

骨折・転倒 7.5%

呼吸器疾患 4.3%

心疾患(心臓病) 3.3%

出典：厚生労働省「国民生活基礎調査の概況」令和元年



ここがポイント!

公的介護保険は39歳以下の方は対象外。40~64歳の方は一部しか給付対象とならないので、自助努力による備えが重要です。

39歳以下	40~64歳	65歳以上
公的介護保険制度対象外	第2号被保険者	第1号被保険者
	公的介護保険制度対象(*)	
	原因が加齢に伴う16種類の特定疾病のみ給付対象 (自己負担額あり) 上記以外は全て対象外	原因を問わず給付対象 (自己負担額あり)

\*ただし、要介護(要支援)状態と認定されることが必要です。(注)2022年1月現在の公的介護保険制度に基づきます。

医療オプション

「介護年金保障」とのセット加入をお勧めします。

# 介護一時金保障

保障内容

(介護一時金)

50万円コース

一時金**50万円** (フランチャイズ期間\*: 90日)

100万円コース

一時金**100万円** (フランチャイズ期間\*: 90日)

\*フランチャイズ期間とは、所定の要介護状態に該当した日からその状態が一定期間を超えた場合に、所定の要介護状態に該当した日に遡って保険金をお支払いする猶予期間のことをいいます。

◆保険金をお支払いした場合、この特約の継続・再加入はできません。 ◆所定の要介護状態についてはP.44・50をご参照ください。 ◆「介護一時金保障」と「介護年金保障」はセットで加入できます。 ◆加入申込票の健康状況告知書の質問3に該当する場合、加入できません。 ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合、またはケガをしていた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.35介護一時金保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

●所定の要介護状態となり、その状態が**90日を超えて**継続したときに一時金として保障します。



月額保険料例

コース	50万円	100万円	(本人・配偶者親のみ)	コース	50万円	100万円
年齢				年齢		
0歳	—	10円		70歳	200円	400円
10歳	—	10円		80歳	1,100円	2,200円
20歳	—	10円		90歳~100歳	2,350円	4,690円
30歳	—	10円				
40歳	—	10円				
50歳	10円	20円				
60歳	40円	80円				

年齢別保険料はP.7・8を参照してください。

医療オプション

「介護一時金保障」とのセット加入をお勧めします。

# 介護年金保障

保障内容

(介護年金)

30万円コース

年額**30万円** (フランチャイズ期間\*: 180日)

60万円コース

年額**60万円** (フランチャイズ期間\*: 180日)

\*フランチャイズ期間とは、所定の要介護状態に該当した日からその状態が一定期間を超えた場合に、所定の要介護状態に該当した日に遡って保険金をお支払いする猶予期間のことをいいます。

◆支払対象期間1日につき介護年金年額を365日で除した額をお支払いします。 ◆所定の要介護状態についてはP.44・50をご参照ください。 ◆「介護一時金保障」と「介護年金保障」はセットで加入できます。 ◆加入申込票の健康状況告知書の質問3に該当する場合、加入できません。 ◆ご加入前にすでに、病気あるいはその病気と医学上因果関係のある病気を発病していた場合、またはケガをしていた場合は原則として保険金をお支払いしません。詳しくはP.35介護年金保障の「保険金をお支払いしない主な場合」をご覧ください。

●所定の要介護状態となり、その状態が**180日を超えて**継続したときに所定の要介護状態のあいだ年金として一生涯保障します。



月額保険料例

コース	30万円	60万円	(本人・配偶者親のみ)	コース	30万円	60万円
年齢				年齢		
0歳	60円	110円		70歳	1,580円	3,160円
10歳	60円	110円		80歳	5,490円	10,980円
20歳	60円	110円		90歳~100歳	9,360円	18,730円
30歳	50円	90円				
40歳	40円	70円				
50歳	130円	260円				
60歳	450円	900円				

年齢別保険料はP.7・8を参照してください。

医療の保障



ワンポイントアドバイス

組合員ご本人および配偶者のご両親の医療保障・医療オプションのご加入を是非ご検討ください。

※親の医療保障・医療オプションのご加入にあたっては、基本契約のセット(ファミリーセット・夫婦セット・パーソナルセット)を問いません。

医療オプション【介護一時金・年金保障】は特におすすです!!

ご両親に介護が必要となったとき、意外にかかる住宅改修費用や月々の介護費用などがご自身やご家族の大きな負担になることもあります!!



えっ!! おやじが倒れた!!

と、なる前に...

住宅改修や介護ベッド購入費など 一時的な介護費用の平均は **約74万円**

介護一時金保障 100万円で安心!!

年間の介護費用の平均は **約100万円**

介護年金保障で 年額60万円が一生!!

介護期間の平均は **約5年1ヶ月**